

2024年4月11日

各位

会社名 株式会社トーホー
代表者名 代表取締役社長 古賀 裕之
(コード番号 8142 東証プライム)
問合せ先 取締役常務執行役員 佐藤 敏明
(TEL. 078-845-2523)

2024年3月度 月次売上高のお知らせ

当社の2024年3月度の月次業績について、下記の通りお知らせいたします。

記

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	上期計
売上高(百万円)							
全社	18,654	21,436					
売上前年同月比(%)							
全社	108.6	101.4					
セグメント別	DTB事業	112.3	104.8				
	C&C事業	107.7	102.2				
	既存	109.3	102.4				
	FSM事業	74.8	62.3				
	既存	94.4	87.9				
FSL事業	106.5	100.4					

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	下期計	年間累計
売上高(百万円)								
全社								
セグメント別								
全社								
セグメント別	DTB事業							
	C&C事業							
	既存							
	FSM事業							
	既存							
FSL事業								

※注1) 数値は月次ベースの速報値であり、会計監査を受けていないため後日修正される可能性があります。

※注2) 既存店の定義は各月末にて営業開始日より13ヶ月を経過した店舗としております。

また月中に退店した場合は対象から除外しております。

※注3) 土日を除いた10営業日目を目途に掲載いたします。

※注4) 海外子会社の実績は直近の為替で算定しており、月毎の金額と累計の金額は差異が生じます。

■3月度 月次業績の概況

当社グループの2024年3月度の売上高は前年比101.4%となりました。
各事業の概況は次の通りです。

【ディストリビューター(DTB)事業（業務用食品卸売事業）】

引き続き、インバウンド需要の増加を中心に、同事業の外食産業への販売は堅調に推移しておりますが、アフターコロナの急激な需要回復は一巡しつつあり、前年比 104.8%となりました。

【キャッシュアンドキャリー(C&C)事業（業務用食品現金卸売事業）】

ディストリビューター事業と同様、主要顧客である飲食店のアフターコロナの急激な需要回復は一巡しつつあり、前年比 102.2%、既存店ベースでは前年比 102.4%となりました。

【食品スーパー(FSM)事業】

競争激化の継続に加え、現在までに 15 店舗を閉鎖したことで、前年比 62.3%、既存店ベースでは 87.9%となりました。

※㈱トーホーストアについては一部の店舗を順次譲渡するとともに、対象外となった店舗及び施設についても、原則 2025 年 1 月末までを目途に全て閉鎖し、食品スーパー事業から撤退することを決定しております。

【フードソリューション(FSL)事業】

建築関連の月内完工の増加があった一方で、システム関連会社において前年 3 月にプロジェクトの完了が集中した影響もあり、前年比 100.4%となりました。

■店舗数の状況（3 月末日現在）

C&C 事業：95 店舗(前年同月増減：新店 3 店、閉店 1 店) ※FC 店舗含む

FSM 事業：19 店舗(前年同月増減：新店 0 店、閉店 15 店)

以 上